

2022年5月24日

「アワビ陸上養殖の実用化に向けた技術交流に関する覚書」を締結しました

青木あすなる建設株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：辻井靖）は、アワビの陸上養殖で用いる新技術の実用化に向け、4月25日、島根県松江市、玉川大学と技術交流に関する覚書を締結しました。

当社は、松江市の「鹿島・島根栽培漁業振興センター」にて、市より受託したアワビの種苗生産業務を通して、玉川大学とアワビ陸上養殖の共同研究をしております。

このたび、海水の取水量を従来の9割減となる毎時30トンに抑制可能な半循環式取水システムの実用化が最終段階となり、技術を三者で共有する覚書の締結にいたしました。

産学官連携による共同研究の強化により、今後も事業領域の伸展に努めてまいります。

【締結式の様子】



以上